

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市麻生スポーツセンター	評価対象年度	平成22年度
事業者名	財団法人 川崎市生涯学習財団	評価者	地域振興課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	麻生区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>小計</th> </tr> <tr> <td>12,891</td><td>12,474</td><td>13,735</td><td>12,849</td><td>10,431</td><td>12,691</td><td>12,973</td><td>12,162</td><td>12,185</td><td>11,787</td><td>12,828</td><td>8,519</td><td>145,525</td> </tr> </table>												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	12,891	12,474	13,735	12,849	10,431	12,691	12,973	12,162	12,185	11,787	12,828	8,519	145,525
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計																										
12,891	12,474	13,735	12,849	10,431	12,691	12,973	12,162	12,185	11,787	12,828	8,519	145,525																										
収支実績 (単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">収入</td> <td>指定管理委託費</td> <td>51,000</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>23,618</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>3,191</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td>77,809</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>管理運営費</td> <td>69,324</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支出計</td> <td>69,324</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td></td> <td>8,485</td> </tr> </table>												収入	指定管理委託費	51,000	利用料金収入	23,618	事業収入	3,191	収入計	77,809	支出	管理運営費	69,324	事業費	0	支出計	69,324	収支差額		8,485							
収入	指定管理委託費	51,000																																				
	利用料金収入	23,618																																				
	事業収入	3,191																																				
	収入計	77,809																																				
支出	管理運営費	69,324																																				
	事業費	0																																				
	支出計	69,324																																				
収支差額		8,485																																				
サービス向上の取組	<p>◇利用提供に際して大会等については利用者の要望に応じて可能な限り前後の時間帯の利用提供を行っている。</p> <p>◇割引率と利便性を向上した回数券(6枚セット:5枚分の料金)の設定を行っている。</p> <p>◇自由に入館できる休憩スペースの設置・開放を行うことにより、親しみやすい施設環境づくりを図っている。</p> <p>◇利用者の声を取り入れたサービス提供を行い、利用促進に努めている。</p> <p>◇専門指導者のメディカルチェックと効果的なスポーツプログラム提供を実施している。</p> <p>◇施設利用に支障をきたさないよう館内巡視を重点に器具の点検や破損場所の確認等を行い早期修理に努めている。また運動中のBGMとして有線放送を導入し利用環境の向上を図っている。</p> <p>◇イベント事業として、バウンドテニス麻生スポーツセンター杯を実施しニュースポーツの普及拡大に努めている。小学生無料体験教室(卓球教室・マット運動教室)を開催し、児童生徒の生涯にわたる健康体力の保持増進の向上を図っている。</p> <p>◇麻生スポーツセンターの施設の認知度を高めるとともにスポーツ教室やスポーツデー等の広報を行うため、リアルタイムに情報を提供するホームページを開設している。また利用者に対する啓発活動にも留意しながら案内プリント・ポスター等を作成し掲示している。</p>																																					

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3(0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)	◇事業計画に基づいた施設の運営がなされている。 ◇基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。 ◇自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、利用者からの意見・要望を事業へ反映できるよう努めている。			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	3(0.6)	3
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3(0.6)	3	
	(評価の理由)	◇事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。			

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	5	3(0.6)	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3(0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由) ◇事業計画に基づいた事業の実施がなされている。 ◇小学生無料体験教室(卓球教室・マット運動教室)を開催し、児童生徒の生涯にわたる健康体力の保持増進の向上を図っている。 ◇スポーツ縁日(イベント)を開催し、親子でスポーツに親しむ機会を設け、生涯スポーツの推進に寄与した。 ◇中学生の職業体験を受け入れ、次世代人材育成に取り組んだ。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) ◇予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。				

4. 総合評価

評価点合計	60	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発等に積極的に事業展開を図っている。また、イベント事業として、バウンドテニス麻生スポーツセンター杯を実施し、ニュースポーツの普及拡大に努めるとともに、小学生無料体験教室を開催し、生涯スポーツの振興や健康・体力の保持増進に努めている。リアルタイムに情報を提供するホームページにより利便性の向上に努めている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努める必要がある。また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努める必要がある。

広報誌等の発刊や既存の情報誌等への情報提供に考慮し広報の拡充を図るとともに、人材育成について知識や技術習得に向けた内容にも留意した研修等の実施、利用促進・サービス向上に向けた取組の検討・実施、主催事業におけるニーズの把握と対応、教室終了後の活動支援等の検討、情報提供や相談業務の充実、主体的な指導者育成やボランティア養成等の実施に向けた検討・調整などに留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障害者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意した事業展開が今後も求められる。